

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	3057	(H.26)No.	3057
-----------	------	-----------	------

事務事業名	商工会議所業務補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	野口 泰弘	

会計区分	事業コード	361002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	商工業振興対策費
項	商工費	(小事業名)
目	商工業振興費	商工会議所業務補助金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	1	都市産業
	小 施 策	1	商業・サービス業の振興
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
商工会議所法に基づく各種事業を実施する商工会議所の運営を支援することで、市内商工業の振興を図る。
事業内容
補助金 ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所業務補助 2,309千円 ・中小企業相談所業務補助 1,680千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所業務補助 2,309千円 ・中小企業相談所業務補助 1,680千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所業務補助 ・中小企業相談所業務補助

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	3,989千円	3,989千円	3,989千円	3,989千円	3,989千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0) 3,989	3,989	3,989	3,989
人工数	職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 750千円	750千円	750千円	750千円	750千円
①+②総事業費	(0千円) 4,739千円	4,739千円	4,739千円	4,739千円	4,739千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
商工会議所の運営補助を行うことにより、市内商工業者等に対して経営支援等を行うことができた。しかし、更なる事業拡大のためには会員の確保が不可欠である。	現行予算での事業効果向上のためにも、名張市商業振興条例に基づき、引き続き商工会議所と連携して会員の増加を図り、商工会議所の活動の支援につなげる。本年度は、プレミアム付商品券発行事業を機に会員獲得を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	商工会議所・中小企業相談所への業務補助により、事業者の経営基盤の強化に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市産業振興ビジョン
市内商工業事業者の支援のためには、商工会議所が有する機能は不可欠であり、引き続き商工会議所への支援を行う。	